

下記は目安です。診断・治療・登園時期は、かかりつけの先生によくご相談下さい。症状の疑いがある場合は、すぐに病院へ行きましょう。

お子様が伝染病に感染すると、ご家族や他の園児に移ります。幼稚園で流行すると、行事や活動に影響したり、学級閉鎖に繋がる事もあります。

疾病名	主要病原体	潜伏期間	登園できない期間	備考
溶連菌感染症	A群β溶連菌	2～7日	主要症状が消失するまで	抗生剤投与1-2日後まで
伝染性膿痂疹(とびひ)	黄色ブドウ球菌	1～2日	治療していれば登園可	治るまでプールは控える
百日咳	百日咳菌	1～2週	特有な咳の消失まで	
マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	1～3週	主要症状が消失するまで	
麻疹(はしか)	麻疹ウイルス	9～12日	解熱後3日を経過するまで	全身状態がよければ
風疹(三日はしか)	風疹ウイルス	2～3週	発疹が消失するまで	
水痘(水ぼうそう)	水痘・帯状疱疹ウイルス	2～3週	発疹がかさぶたになるまで	手のひら、足の裏を除く
流行性耳下腺炎 (ムンプス・おたふく)	ムンプスウイルス	2～3週	耳下腺のはれが消失するまで	あごの下の腫脹はあっても良い
インフルエンザ	インフルエンザウイルスA・B	1～3日	解熱後2日を経過するまで	秋～春(9～4月)に流行
突発性発疹	ヒトヘルペスウイルス6・7		解熱するまで	
ウイルス性胃腸炎	ロタ、アデノ、ノロウイルスなど	1～3日	全身状態が良ければ登園可	
手足口病	コクサッキーA10・A16、 エンテオウイルス71	3～7日	全身状態が良ければ登園可	発疹があっても良い
伝染性紅斑(りんご病)	ヒトパルボウイルスB19	1～4週	先進状態が良ければ登園可	発疹があっても良い
ヘルパンギーナ	コクサッキーA・B、 エコーウイルス	2～5日	解熱するまで	
咽頭結膜熱(プール熱)	アデノウイルス	5～7日	主要症状が消失した後、2日を経過するまで	
流行性角結膜炎(はやり目)	アデノウイルス	4～7日	主要症状が消失するまで	

伝染性軟属腫(水いぼ)	伝染性軟属腫ウイルス	1～2ヶ月	登園可
腸管出血性大腸菌感染症	病原性大腸菌	3～8日	伝染の恐れがないと認めるまで
RSウイルス感染症	RSウイルス	4～6日	全身状態が良ければ登園可